

保護者アンケート結果（高森台小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	高森台小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、高森台小学校に通学する予定の児童の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	229 人	—
Home&School 通知数	318 人	—
回答数	125 人	42 人
回答率	39.3%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は、「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、高森台小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、高森台小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

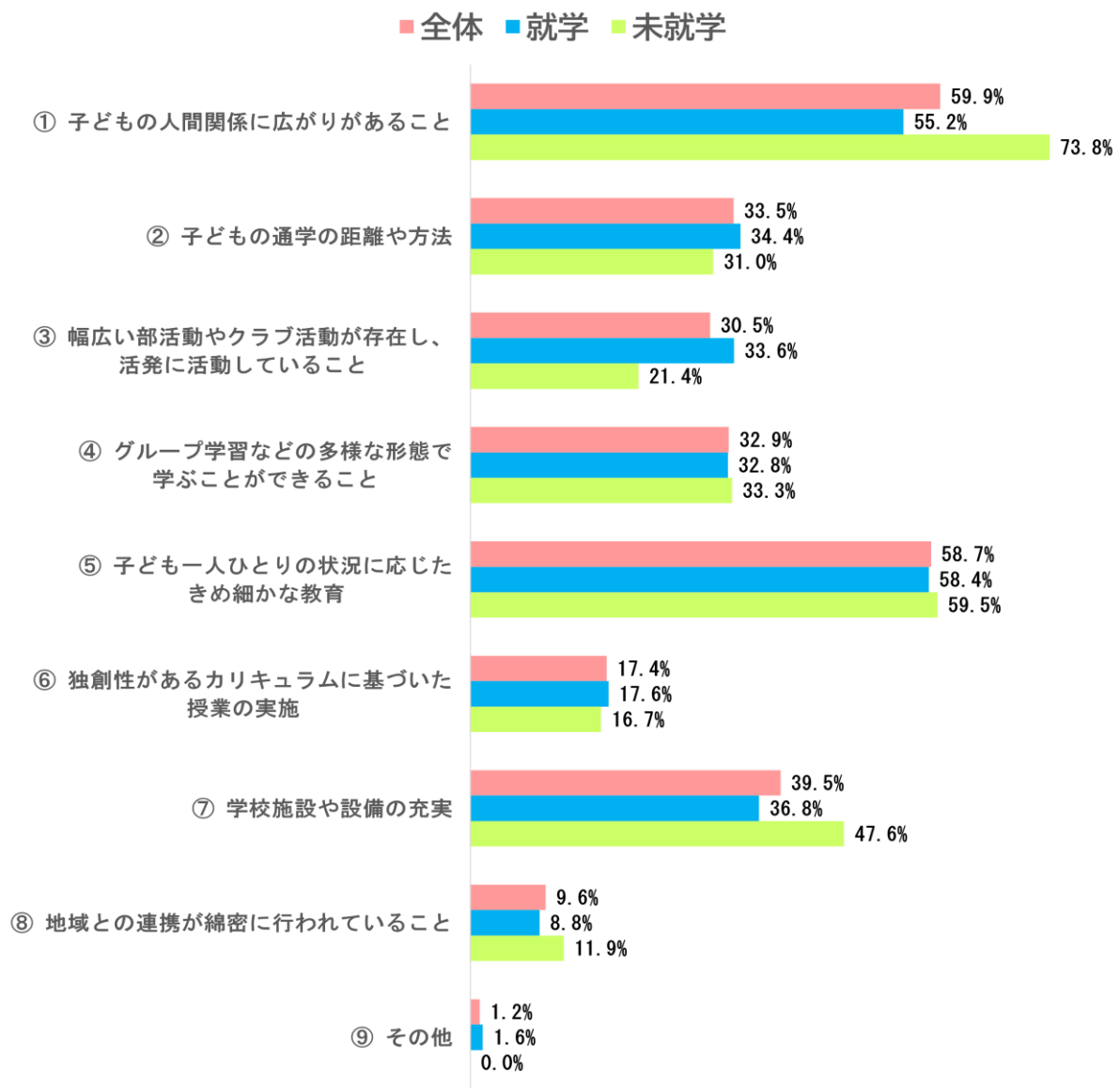
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

選択項目①、⑤、⑦の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での子どもたちの人間関係が充実していること、子どもたちに個別最適な学習が提供されること、学校施設や設備が充実していることを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



「⑨ その他」の回答

◆就学児

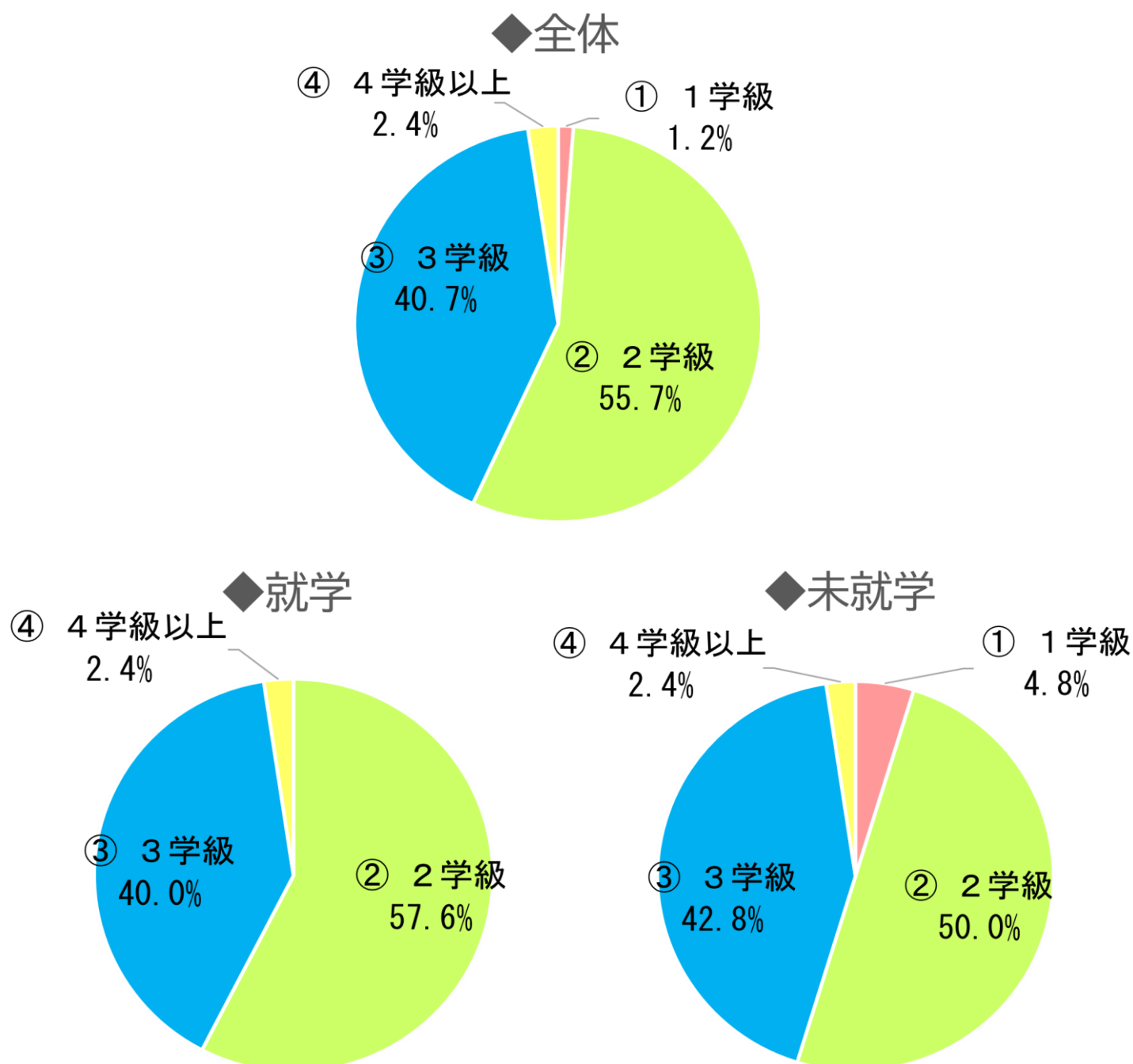
- ・先生の意識改革が必要。 時代にあった認識と教育の仕方。
- ・保護者と学校との信頼関係

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

高森台小は現在、1年生及び6年生が1学級、2年生から5年生が2学級です。保護者の98.8%が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



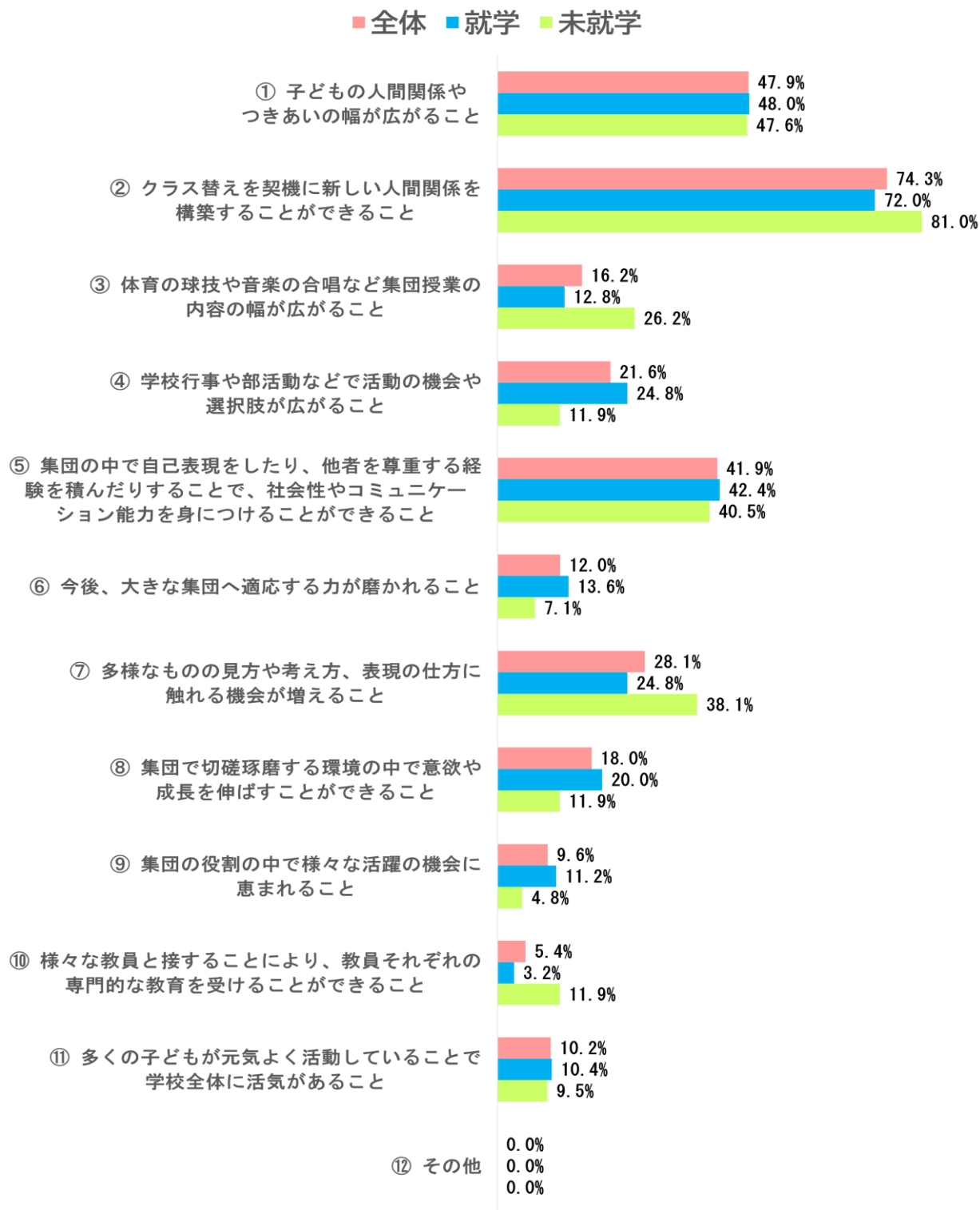
各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目②、①、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると思っています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

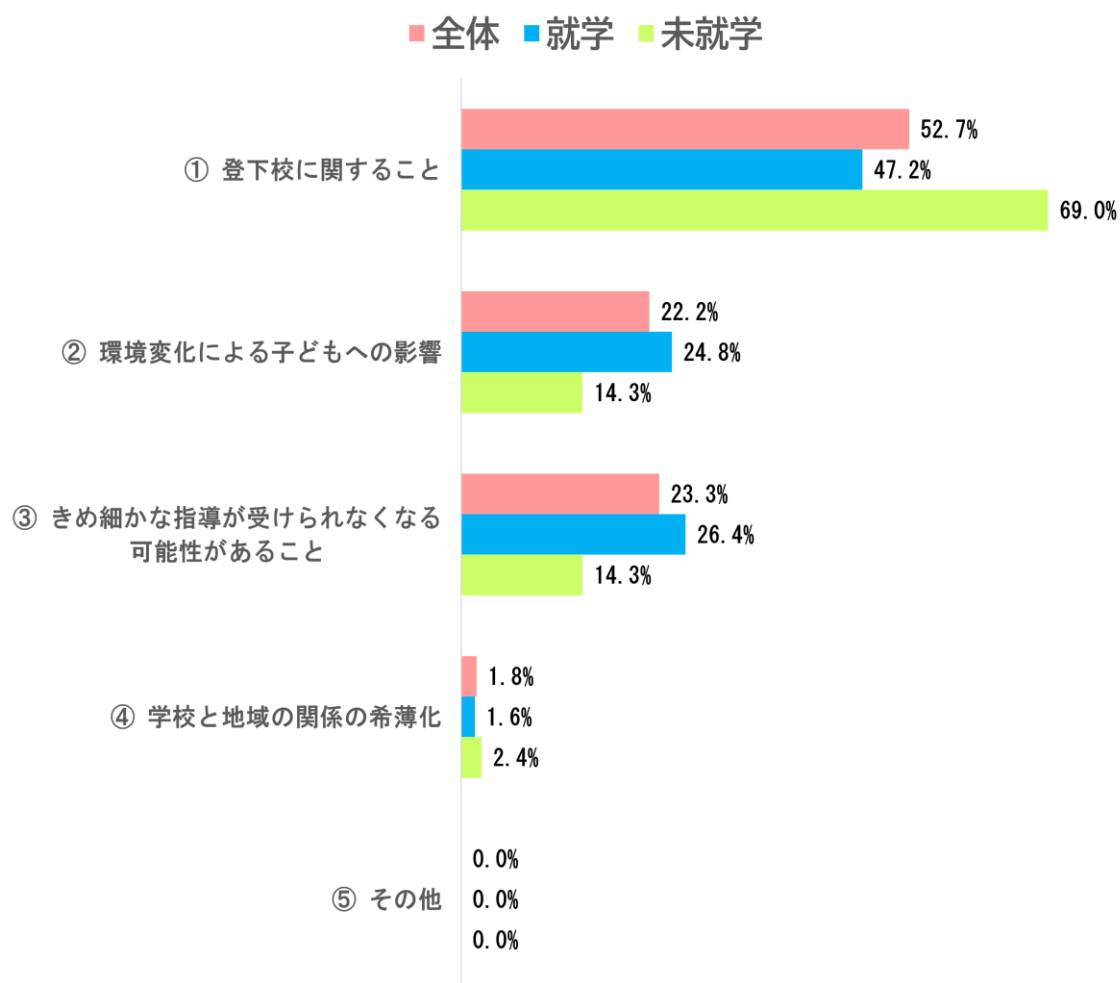


魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、52.7%が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

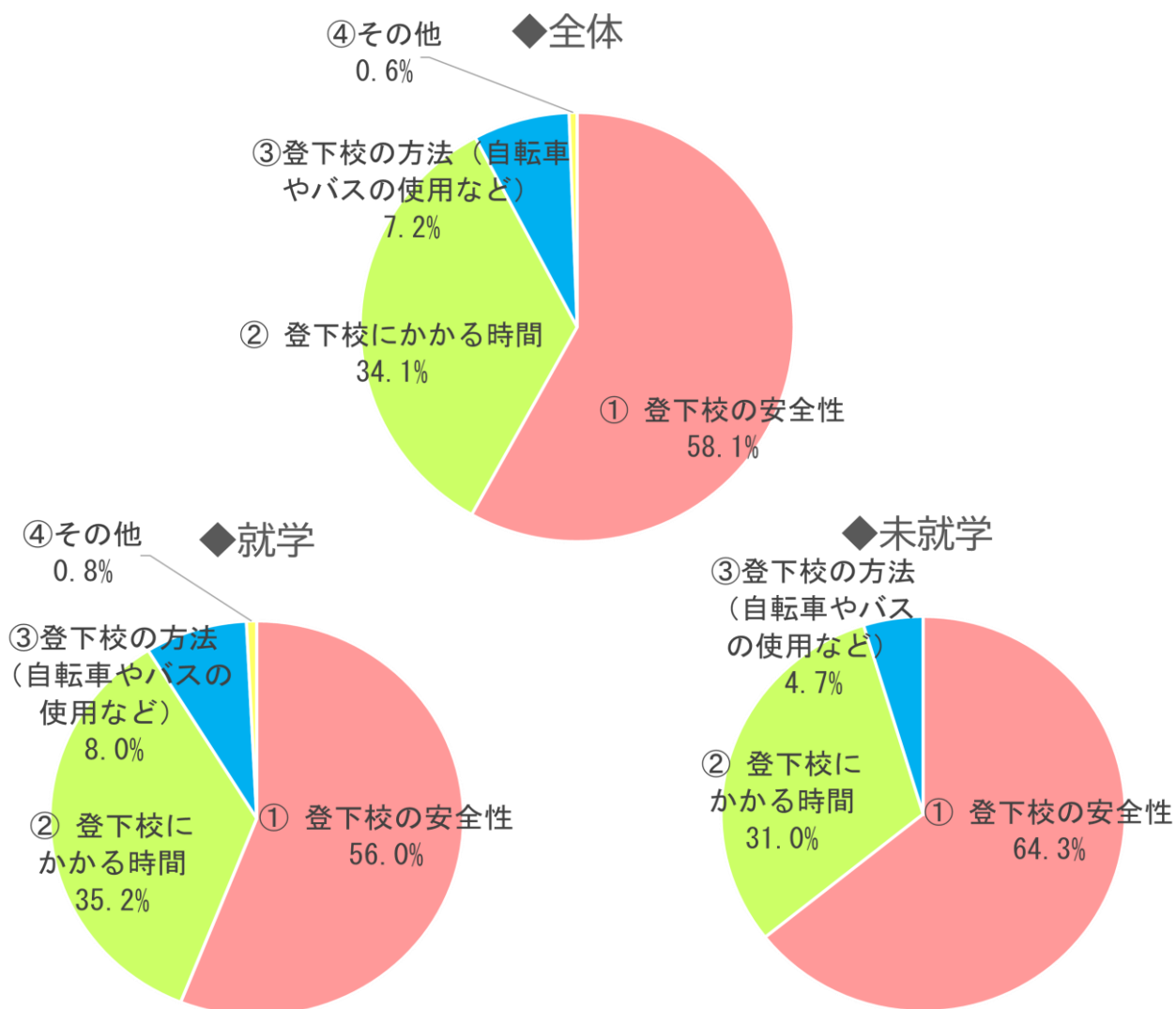


学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

58.1%の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「④ その他」の回答

◆就学児

- ・保護者の車送迎を OK にしたら良いのでは？近距離でも遠距離でも、防犯面でも酷暑の面でも子どもが徒歩で登下校する事に不安を感じています。生徒数が少ない学校は通学班が無いので1人で登下校する子もいて危ないです。駐車場と朝学童も設置して欲しい。

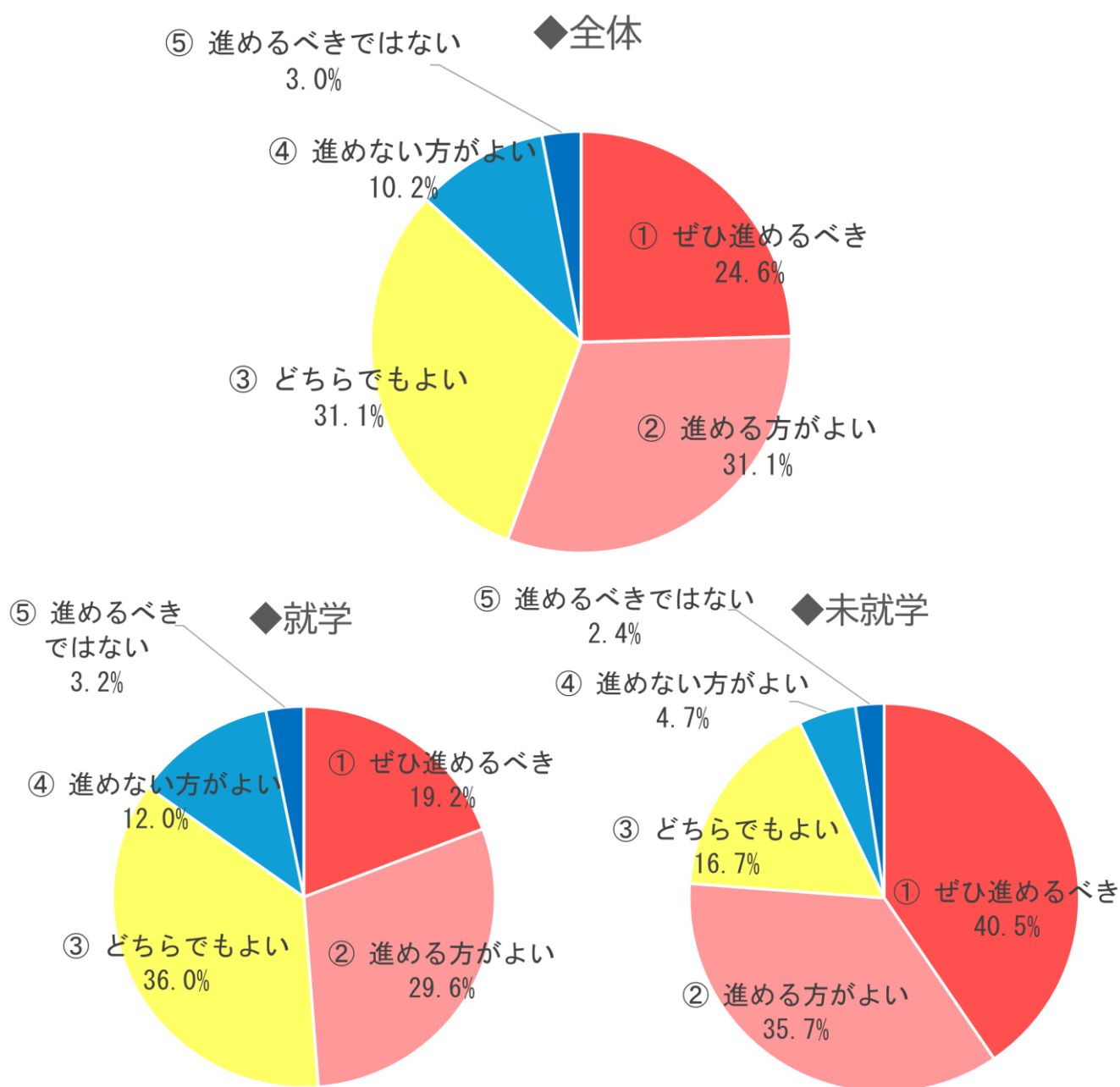
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

55.7%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

①又は②を選んだ割合は、アンケート対象の小中学校 17 校の中で5番目に低く、また小学校 12 校の中では4番目に低い比率となっています。

「④ 進めない方がよい」を選んだ人は 10.2%、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は 3.0%で、市の取組みに反対の方の割合は低くなっています。



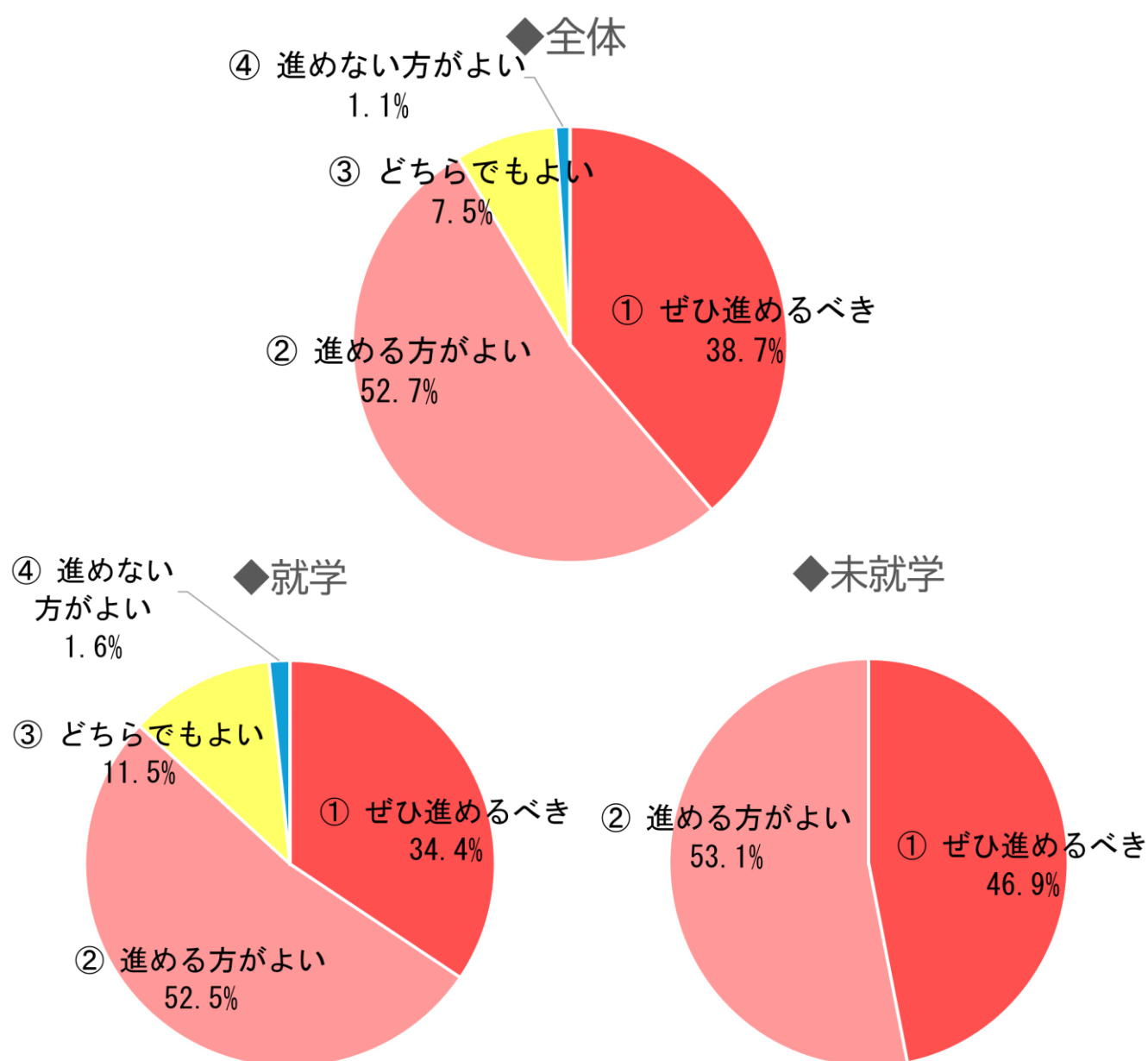
●回答結果の概要

6の質問で、①又は②を選んだ方の91.4%が、「高森台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

「④ 進めない方がよい」と考えている方は1人で、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

6の質問で、春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では、「③ どちらでもよい」を7.5%、「④ 進めない方がよい」を1.1%の方が選択していることから、全体の回答者のうち、高森台小について取り組むことに賛成する方の割合は50.9%となります。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と、概ね同様の傾向となっています。

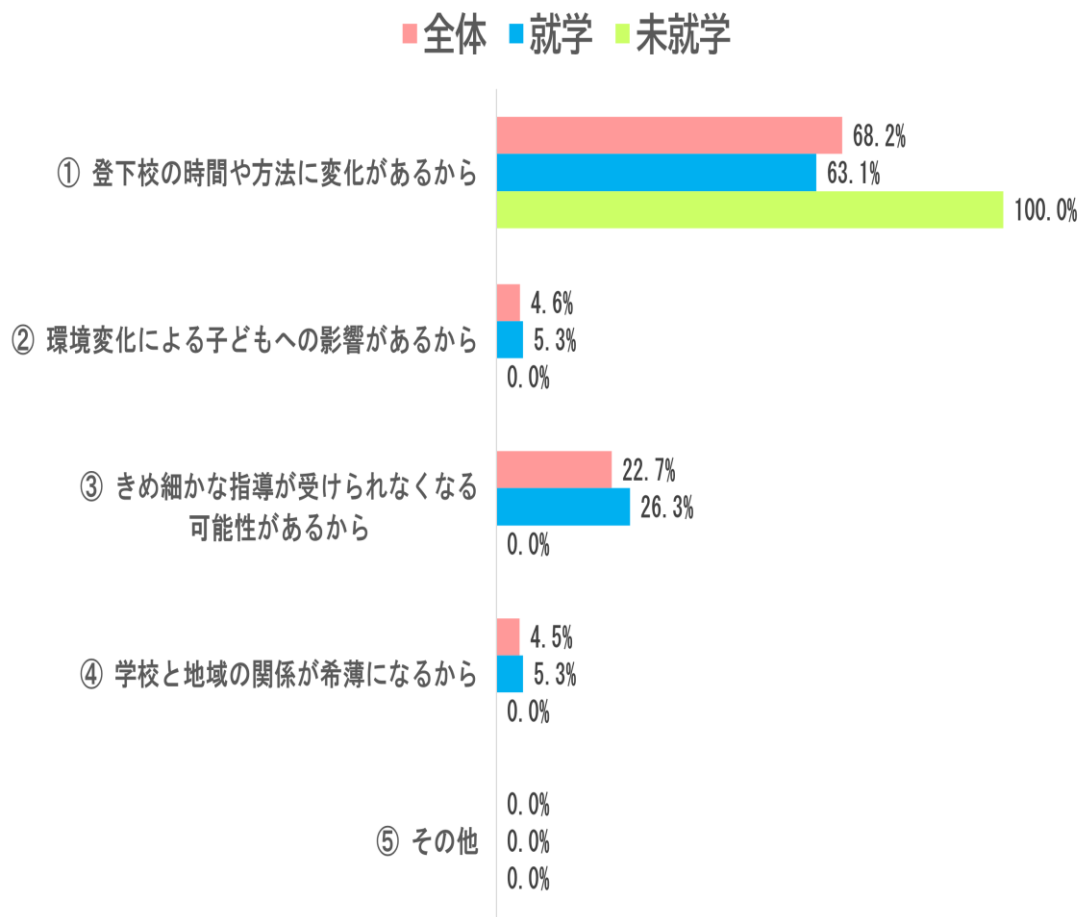


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

問6の質問で④又は⑤を選んだ22人のうち、15人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択して、最も多くなっています。

「就学」と「未就学」の結果を比較すると「未就学」の回答者全員が①を選択しています。

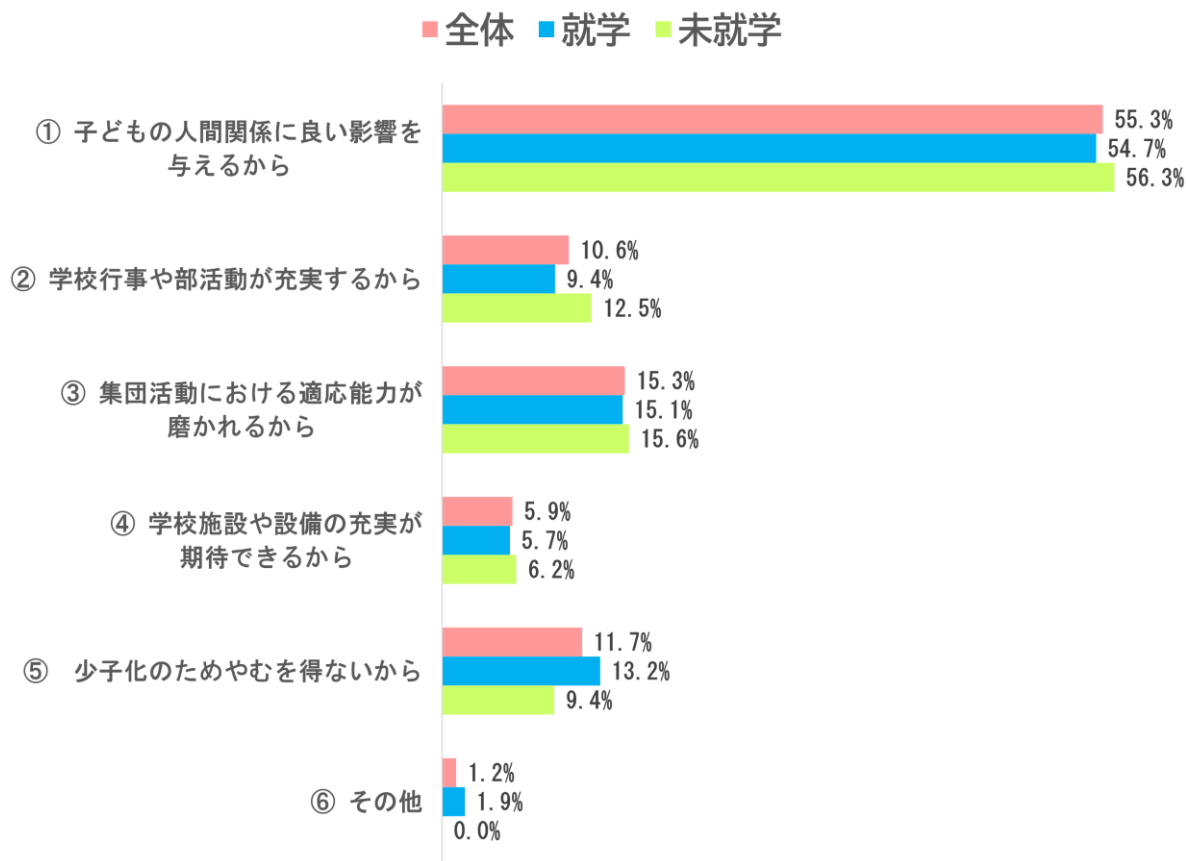


7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目①、③、⑤の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、①の割合が高くなっています。



「⑥ その他」の回答

◆就学児

・子どもたちにとって、授業や学校行事が充実して過ごせるのであれば進めるべきだと思います。

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」を選んだ方が1名で、「① 登下校の時間や方法に変化があるから」と考えています。

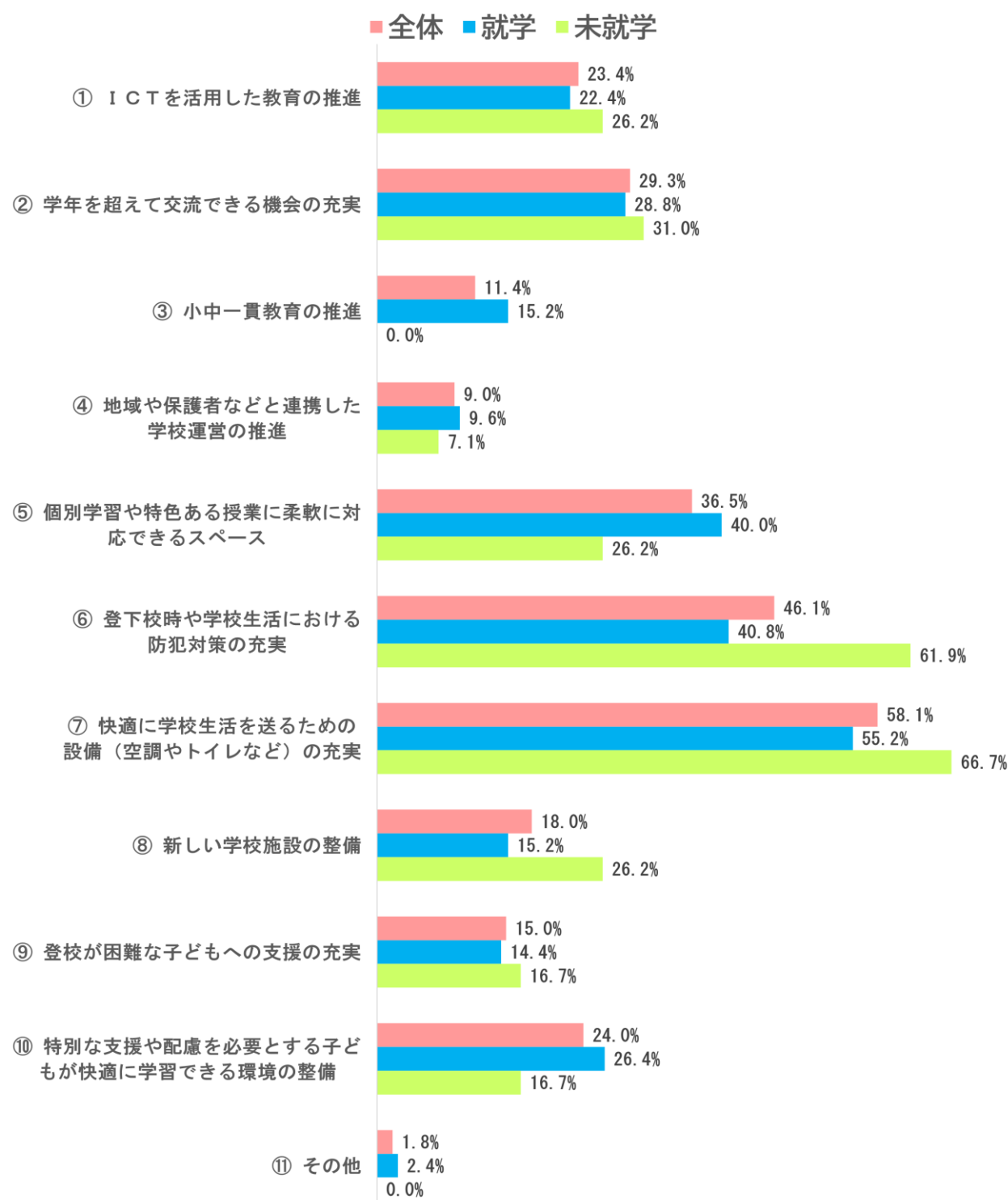
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目⑦、⑥、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、快適に学校生活を送るための設備の充実、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペースをこれからの学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



9 「⑪ その他」の回答

◆就学児

- ・ICT 教育と平行して、あえてアナログな体験(実際に目で見ると、耳で聞く、物を作る、本を読むなど)も積極的に学校教育に取り入れていただくとことを期待します。そうした体験が減っているように感じるため。
- ・暗記型でなく探究型の学び、steam 教育、グローバルな教育→世界で生きてく知恵を授けてほしい。
- ・諦めて変更や統合に踏み切るのではなく、人を地域に呼び入れる工夫を考えて欲しい。他の地域とは違った魅力のある地域を目指して行動することに期待している。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp